

令和8年度 南小学校 学校経営構想

学校教育目標

やさしく かしく たくましく

目指す学校像

笑顔と思いやりがあふれ

一人一人が生き生きと活動する学校

南小合言葉

みんなでわくわく

なんでもチャレンジ

笑顔輝く

みなみっ子

生活や学びの基礎の育成 ～主体性を引き出す環境づくり～

- ・わくわくやチャレンジを引き出す、動機づけを工夫した活動づくりや学習づくり
- ・家庭と学校の連携による生活習慣の確立と危険予測・回避能力の育成、情報モラルの醸成
- ・やりがいをもとにした職員のエージェンシーの発揮とワークライフバランスを意識した勤務で
服務規律を十分身につけた職員集団の確立

豊かな心の育成

「ほめる、認める、励ます」の支援を軸に、自己肯定感・自己有用感の育成にスポットを当てた活動づくり

- ・日本語教育を充実させ、多文化理解を推進することで多様性を尊重する態度の育成
- ・思いやりと自己肯定感・自己有用感を育む協働的な活動や学習を通じた、いじめの根絶と深い学びの実現

確かな学力の向上

子どもの声をもとにした「めあて」と「振り返り」のある授業づくり

- ・知的好奇心をかき立て、やってみたい、調べてみたいを引き出す指導
(自己選択・自己決定のある授業)
- ・タブレットを活用した個別最適化を図った学習
(基礎・基本の確実な定着)

共生社会を創る力の伸長

地域との連携や未来力学習講座による夢や希望づくり

- ・コミュニティ・スクール(学校運営協議会)による地域との連携協働体制の推進
- ・学年に応じた未来力学習講座の実施による外部教育資源の活用